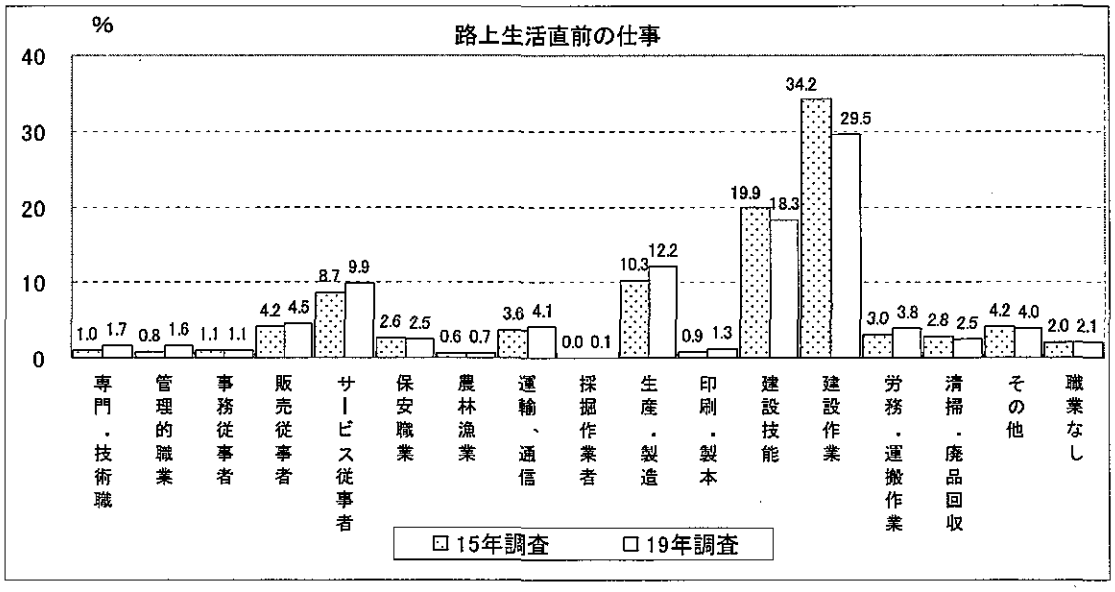
第３章　路上（野宿）生活までのいきさつ

１　路上（野宿）生活直前の仕事、従業上の地位、住居形態、地域

路上（野宿）生活直前の仕事については、「建設作業従事者」が595人(29.5%)、「建設技能従事者」が369人(18.3%)で建設業関係が約5割となっており、次いで「生産工程・製造作業者」が245人(12.2%)となっている。(表9)

表9　問9　路上(野宿)生活をするすぐ前にやっていた仕事は何ですか。

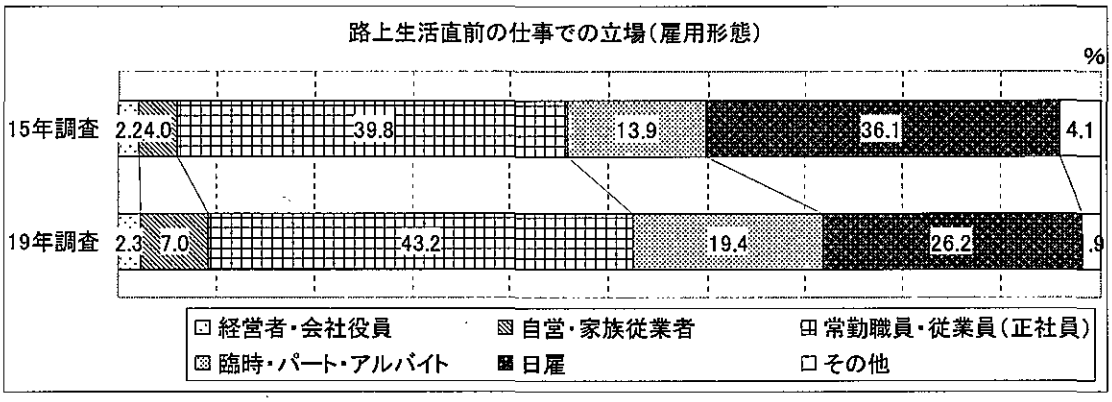
	人	%	有効%
01. 専門･技術的職業従事者	35	1.7	1.7
02. 管理的職業従事者	33	1.6	1.6
03. 事務従事者	22	1.1	1.1
04. 販売従事者	91	4.4	4.5
05. サービス従事者	199	9.7	9.9
06. 保安職業従事者	50	2.4	2.5
07. 農林漁業作業者	14	0.7	0.7
08. 運輸、通信従事者	83	4.1	4.1
09. 採掘作業者	3	0.1	0.1
10. 生産工程･製造作業者	245	12.0	12.2
11. 印刷･製本作業者	27	1.3	1.3
12. 建設技能従事者(大工、配管工など)	369	18.0	18.3
13. 建設作業従事者(土木工、現場片づけなど)	595	29.0	29.5
14. 労務･運搬作業従事者	77	3.8	3.8
15. 清掃作業･廃品回収	50	2.4	2.5
16. その他	80	3.9	4.0
17. 職業なし	42	2.0	2.1
有効回答数	2,015	98.3	100.0
無回答	34	1.7	
合計	2,049	100.0	



また、路上（野宿）生活直前に就いていた仕事の従業上の地位については、「常勤職員・従業員（正社員）」が853人(43.2%)と最も多く、次いで「日雇」516人(26.2%)、「臨時・パート・アルバイト」382人(19.4%)となっている。(表9-1)

表9-1　問9-1　問9で「1」～「16」と答えた方について、その時の立場は何でしたか。

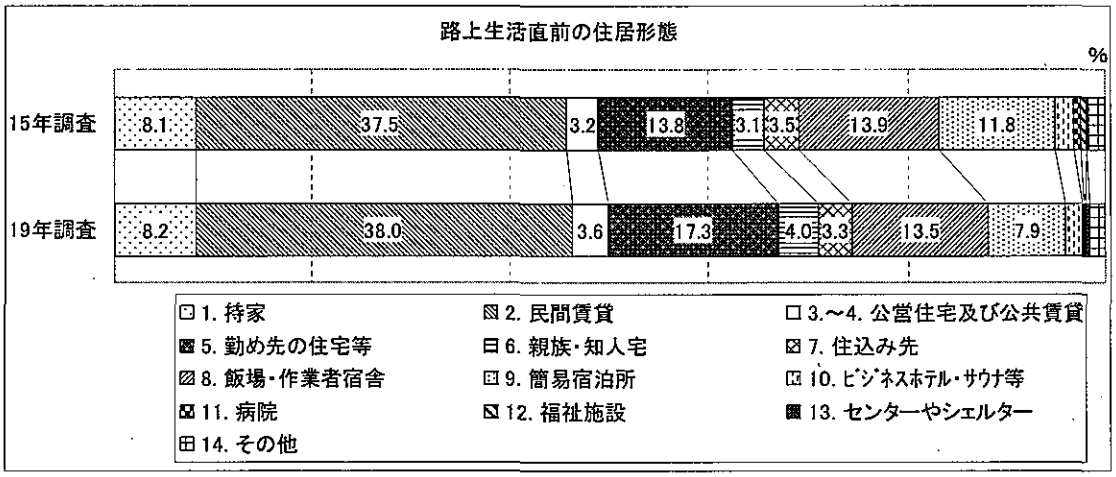
	人	%	有効%
1. 経営者・会社役員	46	2.2	2.3
2. 自営・家族従業者	138	6.7	7.0
3. 常勤職員・従業員(正社員)	853	41.6	43.2
4. 臨時・パート・アルバイト	382	18.6	19.4
5. 日雇	516	25.2	26.2
6. その他	38	1.9	1.9
有効回答数	1,973	96.3	100.0
無回答	0	0.0	
非該当	76	3.7	
合計	2,049	100.0	



路上（野宿）生活をする直前の住居形態については、「民間賃貸住宅」が769人(38.0%)で最も多く、次いで「勤め先の住宅や寮」が351人(17.3%)、「飯場、作業者宿舎」が274人(13.5%)となっている。(表10)

表10　問10　路上(野宿)生活をするすぐ前に、住んでいたのはどこですか。1つ選んでください。(路上(野宿)生活中に一時的に泊まったところは除く。路上(野宿)生活が多くなる前の住居)

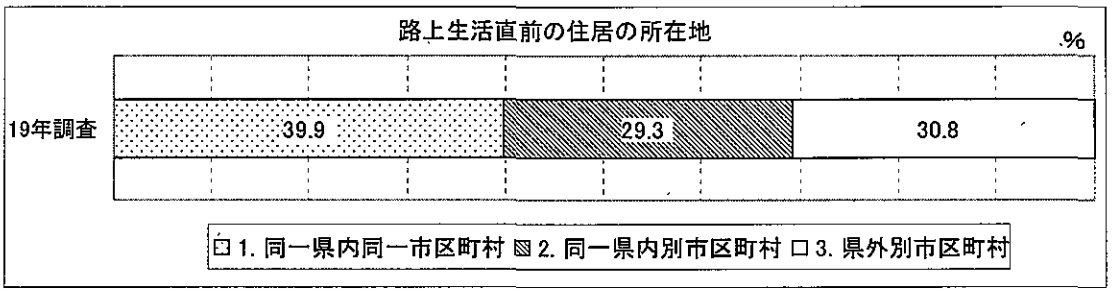
	人	%	有効%
01. 持家(一戸建て、マンションなど)	166	8.1	8.2
02. 民間賃貸住宅(アパート・マンション)	769	37.5	38.0
03. 公営住宅	61	3.0	3.0
04. 公営住宅以外の公共賃貸住宅(都市機構賃貸住宅(旧公団賃貸住宅)等)	13	0.6	0.6
05. 勤め先の住宅や寮	351	17.1	17.3
06. 親族・知人宅	81	4.0	4.0
07. 住込み先	66	3.2	3.3
08. 飯場・作業者宿舎(飯場など現場に仮説された宿舎)	274	13.4	13.5
09. 簡易宿泊所(ドヤ)	160	7.8	7.9
10. ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ｶﾌﾟｾﾙﾎﾃﾙ、サウナ、24時間営業の飲食店(ﾏﾝｶﾞ喫茶等含む)	34	1.7	1.7
11. 病院	5	0.2	0.2
12. 更生施設等の福祉施設	5	0.2	0.2
13. 自立支援センターやシェルター	9	0.4	0.4
14. その他	32	1.6	1.6
有効回答数	2,026	98.9	100.0
無回答	23	1.1	
合計	2,049	100.0	



路上（野宿）生活直前に住んでいた地域については、「現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の同じ市区町村」が802人(39.9%)、それ以外が1,206人(60.1%)となっている。(表11)

表11　問11　路上(野宿)生活をするすぐ前に、住んでいた地域はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の同じ市区町村	802	39.1	39.9
2. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の別の市区町村	588	28.7	29.3
3. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県外の市区町村	618	30.2	30.8
有効回答数	2,008	98.0	100.0
無回答	41	2.0	
合計	2,049	100.0	

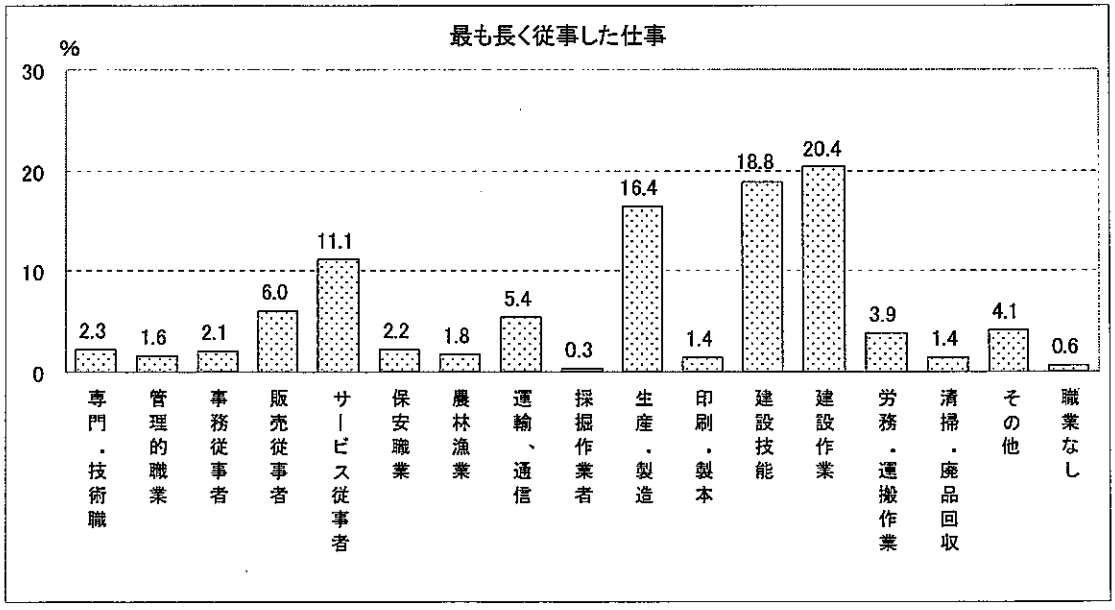


2　最も長く従事した仕事、その時の従業上の地位、住居形態、地域

最も長く従事した仕事については、「建設作業従事者」が412人(20.4%)、「建設技能従事者」が379人(18.8%)で建設業関係が約4割となっており、次いで「生産工程・製造作業者」が331人(16.4%)、「サービス従事者」が223人(11.1%)となっている。(表12)

表12　問12　これまで一番長くやっていた仕事は何ですか。(主な仕事)

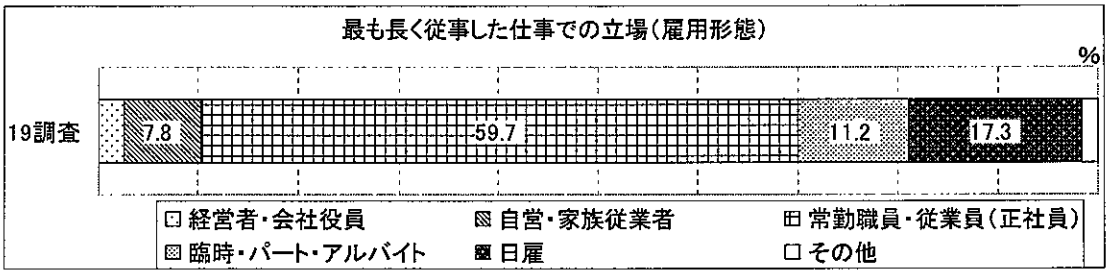
	人	%	有効%
01. 専門・技術的職業従事者	47	2.3	2.3
02. 管理的職業従事者	32	1.6	1.6
03. 事務従事者	42	2.0	2.1
04. 販売従事者	121	5.9	6.0
05. サービス従事者	223	10.9	11.1
06. 保安職業従事者	44	2.1	2.2
07. 農林漁業作業者	37	1.8	1.8
08. 運輸、通信従事者	108	5.3	5.4
09. 採掘作業者	7	0.3	0.3
10. 生産工程・製造作業者	331	16.2	16.4
11. 印刷・製本作業者	29	1.4	1.4
12. 建設技能従事者(大工、配管工など)	379	18.5	18.8
13. 建設作業従事者(土木工、現場片づけなど)	412	20.1	20.4
14. 労務・運搬作業従事者	79	3.9	3.9
15. 清掃作業・廃品回収	29	1.4	1.4
16. その他	82	4.0	4.1
17. 職業なし	13	0.6	0.6
有効回答数	2,015	98.3	100.0
無回答	34	1.7	
合計	2,049	100.0	



また、その時の従業上の地位については、「常勤職員・従業員（正社員）」が最も多く1,193人(59.7%)、次いで「日雇」345人(17.3%)、「臨時・パート・アルバイト」224人(11.2%)となっている。(表12-1)

表12-1　問12-1　問12で「1」～「16」と答えた方について、その時の立場は何でしたか。

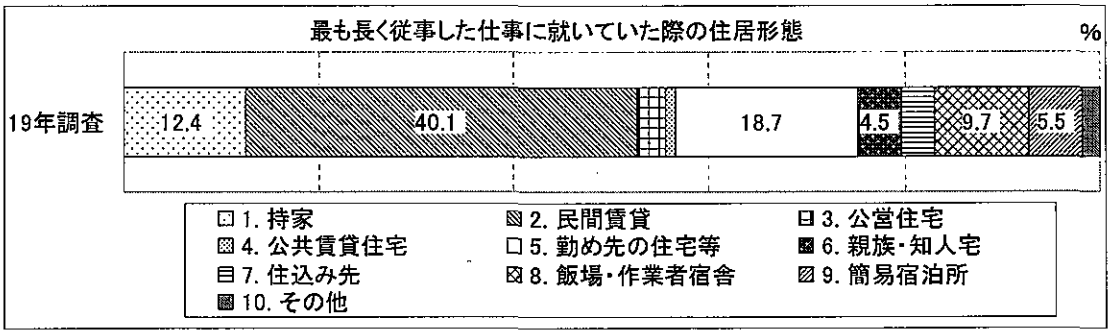
	人	%	有効%
1. 経営者・会社役員	50	2.4	2.5
2. 自営・家族従業者	155	7.6	7.8
3. 常勤職員・従業員(正社員)	1,193	58.2	59.7
4. 臨時・パート・アルバイト	224	10.9	11.2
5. 日雇	345	16.8	17.3
6. その他	32	1.6	1.6
有効回答数	1,999	97.6	100.0
無回答	3	0.1	
非該当	47	2.3	
合計	2,049	100.0	



最も長く従事した仕事に就いていた際の住居形態については、「民間賃貸住宅」が811人(40.1%)、「勤め先の社宅や寮」が378人(18.7%)、「持家」が251人(12.4%)となっている。(表13)

表13　問13　これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいたのはどこですか。1つ選んでください。

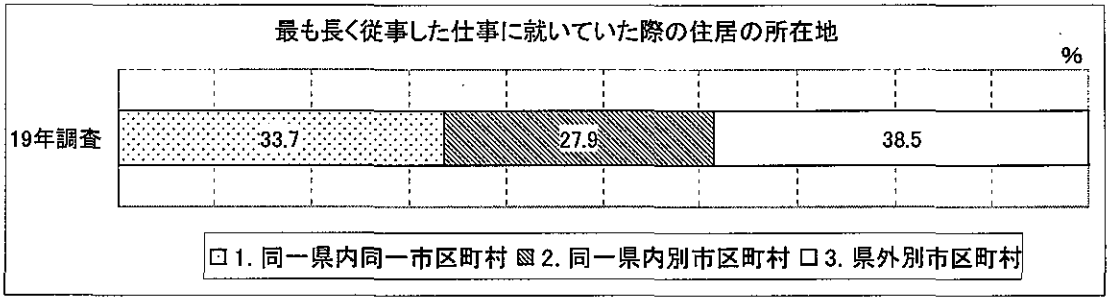
	人	%	有効%
01. 持家(一戸建て、マンションなど)	251	12.2	12.4
02. 民間賃貸住宅(アパート・マンション)	811	39.6	40.1
03. 公営住宅	61	3.0	3.0
04. 公営住宅以外の公共賃貸住宅(都市機構賃貸住宅(旧公団賃貸住宅)等)	21	1.0	1.0
05. 勤め先の住宅や寮	378	18.4	18.7
06. 親族・知人宅	90	4.4	4.5
07. 住込み先	64	3.1	3.2
08. 飯場・作業者宿舎(飯場など現場に仮説された宿舎)	196	9.6	9.7
09. 簡易宿泊所(ドヤ)	112	5.5	5.5
10. その他	36	1.8	1.8
有効回答数	2,020	98.6	100.0
無回答	29	1.4	
合計	2,049	100.0	



最も長く従事した仕事に就いていた際に住んでいた地域については、「現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の同じ市区町村」が668人(33.7%)、それ以外が1,316人(66.4%)となっている。(表14)

表14　問14　これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいた地域はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の同じ市区町村	668	32.6	33.7
2. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の別の市区町村	553	27.0	27.9
3. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県外の市区町村	763	37.2	38.5
有効回答数	1,984	96.8	100.0
無回答	65	3.2	
合計	2,049	100.0	

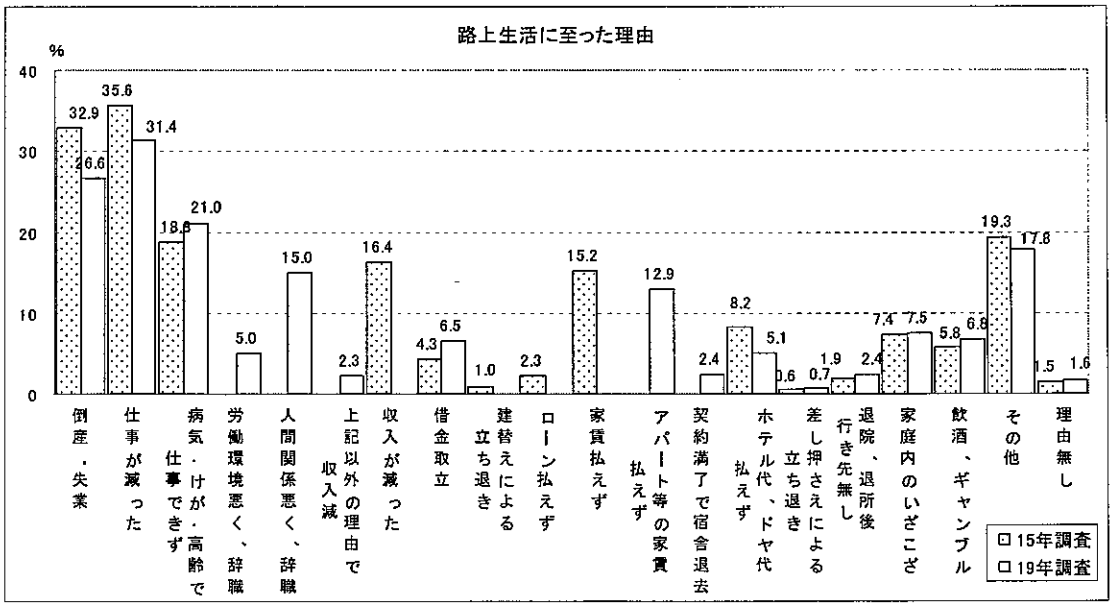


3　路上（野宿）生活になった理由

路上（野宿）生活になった理由については、「仕事が減った」が635人(31.4%)と最も多く、次いで「倒産・失業」が539人(26.6%)、「病気・けが・高齢で仕事ができなくなった」が426人(21.0%)、「人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた」が304人(15.0%)となっており、仕事関係が上位を占めている。(表15)

表15　問15　今回の路上(野宿)生活をするようになった主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで下さい。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
01. 倒産・失業	539	16.1	26.6
02. 仕事が減った	635	19.0	31.4
03. 病気・けが・高齢で仕事ができなくなった	426	12.8	21.0
04. 労働環境が劣悪なため、仕事を辞めた	101	3.0	5.0
05. 人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた	304	9.1	15.0
06. 上記以外の理由で収入が減った	47	1.4	2.3
07. 借金取立により家を出た	132	4.0	6.5
08. アパート等の家賃が払えなくなった	261	7.8	12.9
09. 契約期間満了で宿舎を出た	48	1.4	2.4
10. ホテル代、ドヤ代が払えなくなった	104	3.1	5.1
11. 差し押さえによって立ち退きさせられた	14	0.4	0.7
12. 病院や施設などから出た後行き先がなくなった	49	1.5	2.4
13. 家庭内のいざこざ	151	4.5	7.5
14. 飲酒、ギャンブル	137	4.1	6.8
15. その他	360	10.8	17.8
16. 理由無し	33	1.0	1.6
有効回答数	3,341	100.0	165.1
有効回答者数	2,024	98.8	
無回答	25	1.2	
合計	2,049	100.0	

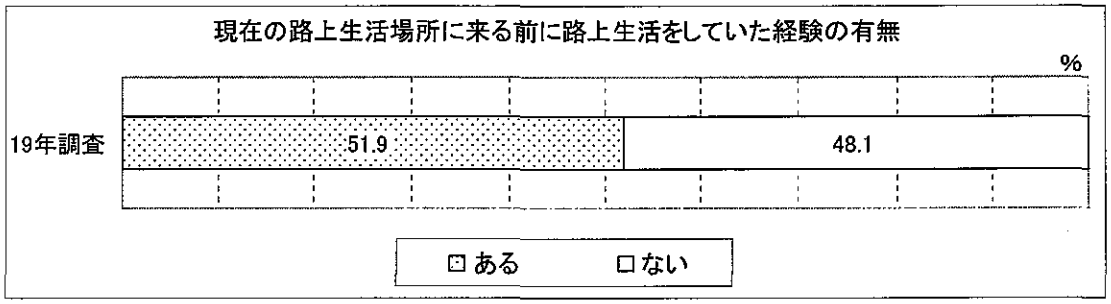


4　路上（野宿）生活をしてからの移動

現在、路上（野宿）生活をしている場所にくる前に、別の場所での路上（野宿）生活経験の有無については、「ある」が1,048人(51.9%)、「ない」が973人(48.1%)となっている。(表16)

表16　問16　現在の路上(野宿)生活場所にくる前に、別の場所で路上(野宿)生活をしていたことがありますか。

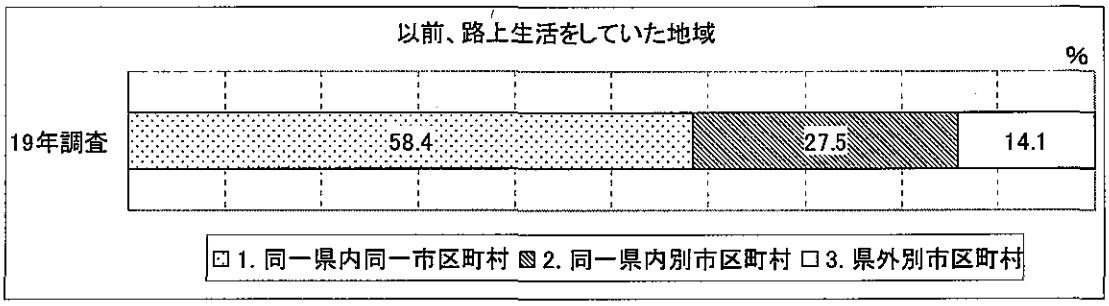
	人	%	有効%
1. ある	1,048	51.1	51.9
2. ない	973	47.5	48.1
有効回答数	2,021	98.6	100.0
無回答	28	1.4	
合計	2,049	100.0	



また、その場所については、「現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の同じ市区町村」が603人（58.4%)、それ以外が429人(41.6%)となっている。(表16-1)

表16-1　問16-1　問16で「1.ある」と答えた方について、その場所はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の同じ市区町村	603	29.4	58.4
2. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県内の別の市区町村	284	13.9	27.5
3. 現在路上(野宿)生活をしている都道府県外の市区町村	145	7.1	14.1
有効回答数	1,032	50.4	100.0
無回答	16	0.8	
非該当	1,001	48.9	
合計	2,049	100.0	

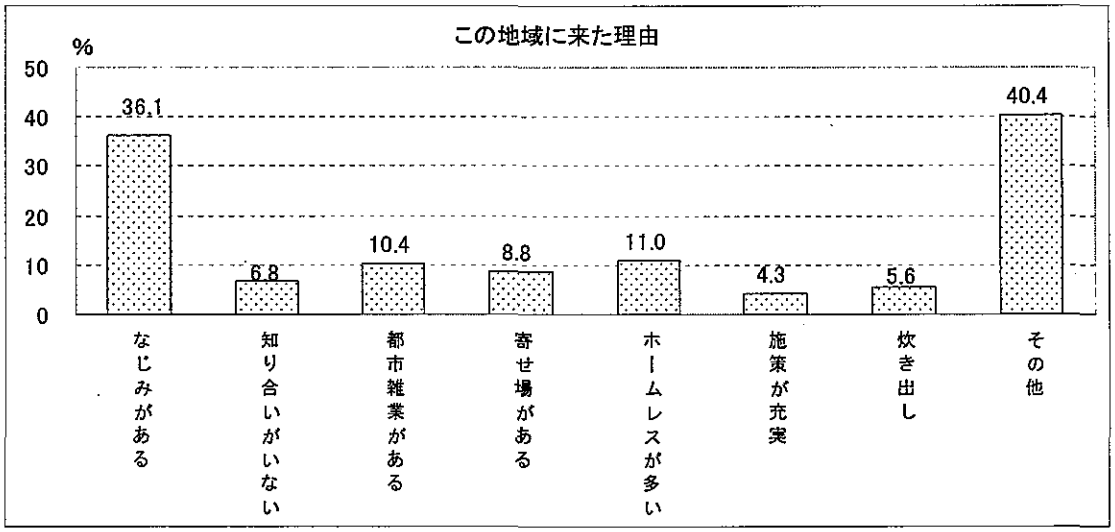


5　路上（野宿）生活をしている場所に来た理由

現在、路上（野宿）生活をしている場所に来た理由については、「以前住んでいたり、仕事があったりで、なじみがある」が621人(36.1%)で最も多く、次いで「ホームレスが多い」が189人(11.0%)、「アルミ缶、ダンボール、粗大ゴミ、雑誌等集めなどの仕事があるから」が178人(10.4%)となっている。(表17)

表17　問17　現在路上生活をしているこの市区町村に来た主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

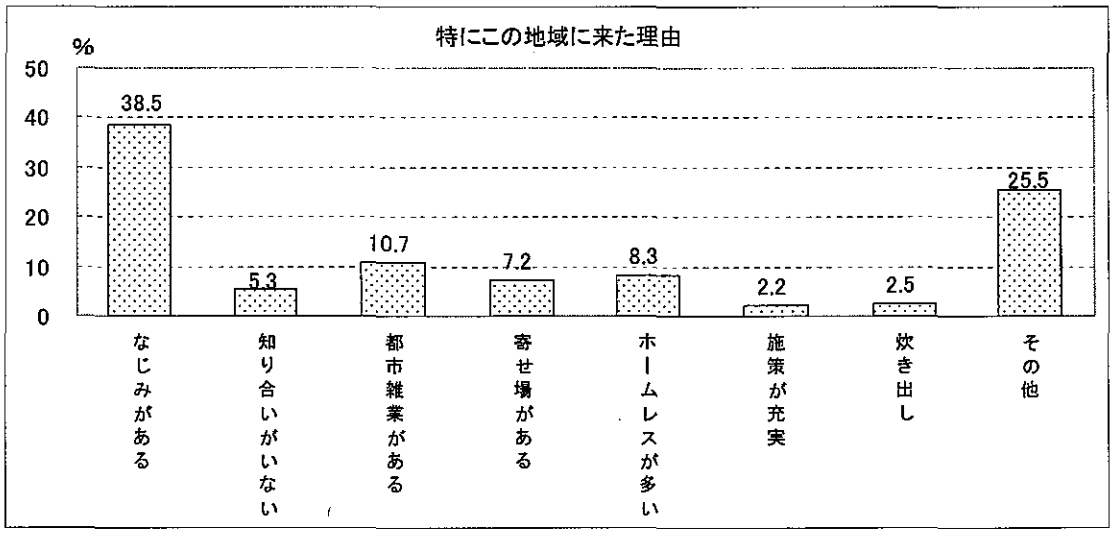
(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 以前住んでいたり、仕事があったりで、なじみがある	621	29.3	36.1
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである	117	5.5	6.8
3. アルミ缶、ダンボール、粗大ゴミ、雑誌等集めなどの仕事があるから	178	8.4	10.4
4. 近くに日雇いの寄せ場があったり、仕事の声をかけられるから	152	7.2	8.8
5. ホームレスが多い	189	8.9	11.0
6. ホームレスのための施策が充実している	74	3.5	4.3
7. ボランティア団体等による炊き出しがある	96	4.5	5.6
8. その他	694	32.7	40.4
有効回答数	2,121	100.0	123.5
有効回答者数	1,718	83.8	
無回答	331	16.2	
合計	2,049	100.0	



また、その中で特にあてはまるものも、「以前住んでいたり、仕事があったりで、なじみがある」が242人(38.5%)が多くなっている。(表17-1)

表17-1　また、特にあてはまるものに◎をつけてください。

	人	回答%	ケース%
1. 以前住んでいたり、仕事があったりで、なじみがある	242	38.5	38.5
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである	33	5.2	5.3
3. アルミ缶、ダンボール、粗大ゴミ、雑誌等集めなどの仕事があるから	67	10.7	10.7
4. 近くに日雇いの寄せ場があったり、仕事の声をかけられるから	45	7.2	7.2
5. ホームレスが多い	52	8.3	8.3
6. ホームレスのための施策が充実している	14	2.2	2.2
7. ボランティア団体等による炊き出しがある	16	2.5	2.5
8. その他	160	25.4	25.5
有効回答数	629	100.0	100.2
有効回答者数	628	30.6	
無回答	1,421	69.4	
合計	2,049	100.0	

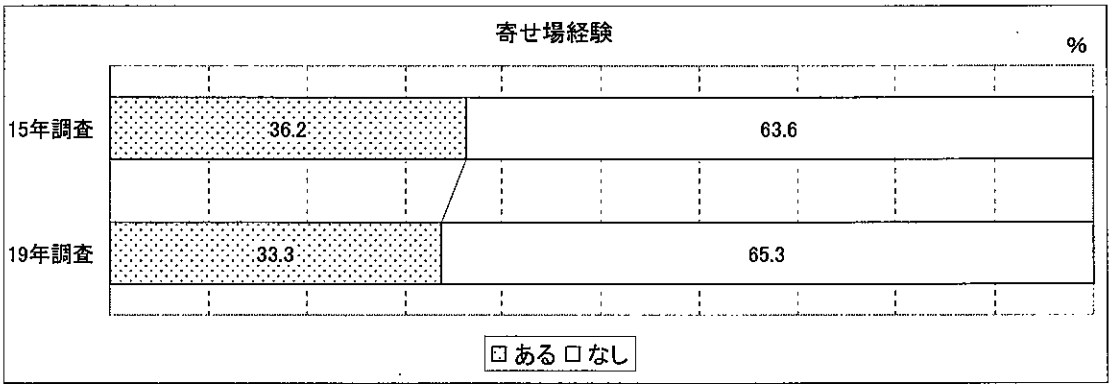


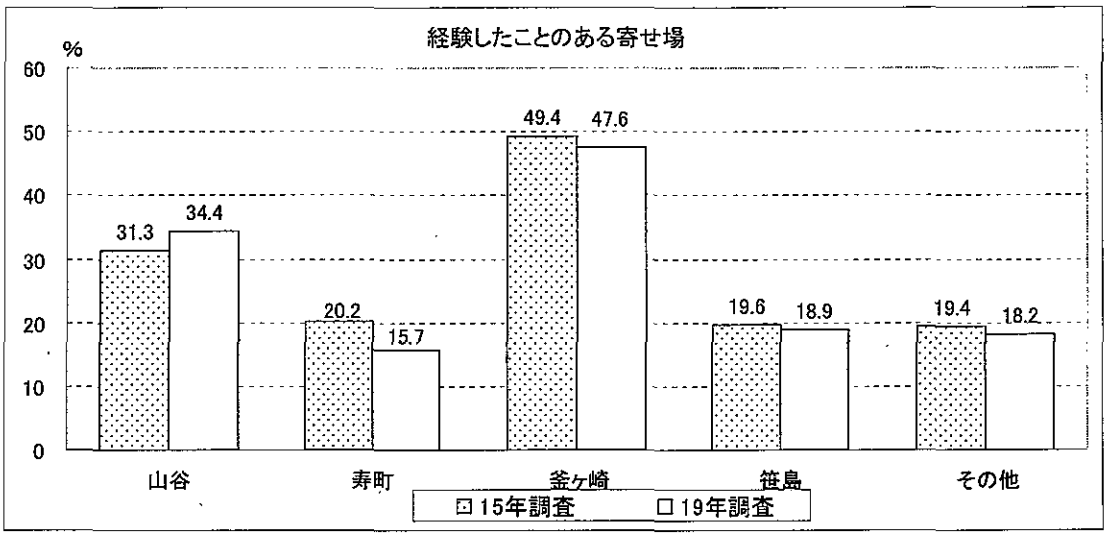
6　特定地域・場所での就労・求職状況

下記の特定地域・場所での就労・求職状況については、683人(33.3%)が就労又は求職を行っている。(表18)

表18　問18　これまでに東京・山谷、横浜・寿町、大阪・釜ヶ崎、名古屋・笹島などで、仕事をしたり仕事を探したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 山谷(東京)	235	25.5	34.4
2. 寿町	107	11.6	15.7
3. 釜ヶ崎	325	35.3	47.6
4. 笹島	129	14.0	18.9
5. その他の寄せ場	124	13.5	18.2
有効回答数	920	100.0	134.7
有効回答者数	683	33.3	
なし	1,339	65.3	
無回答	27	1.3	
合計	2,049	100.0	




経験したことのある寄せ場
%
60
50
40
30
20
10
0
31.3
34.4
20.2
15.7
49.4
47.6
19.6
18.9
19.4
18.2
山谷
寿町
釜ヶ崎
笹島
その他
15年調査
19年調査